

各 位

米国風力発電メーカー『XZERES』（エグザラス）社と代理店契約を締結

アジアエネルギーバンク株式会社（代表取締役 井上 浩士）は、米国の風力発電メーカーである『XZERES』エグザラス社（president フランク・グレコ）と代理店契約を締結しました。

『エグザラス』社は米国オレゴン州に本社を置き、全世界で9,000機以上を設置しており、国内においては10KW発電機として、固定買取制度（以下FITという）の利用を認められた日本初の風力発電メーカーです。エグザラス社の商品は、設計から製造までを米国内で行い、可動部分はたった2カ所という特徴的な構造がもたらす、優れたメンテナンス性、10年間の商品保証は、高い信頼性を誇ります。発電出力は9.52kWの発電機を2基使用して19.04kWで、国内メーカーである山洋電機社製のインバーターを介し系統連系する構成となっています。

弊社は太陽光発電所のデベロッパーとして発電所の計画、施工、販売しておりますが、FIT価格の変化に対応する次期の主要セグメントとして風力発電所の開発を進めております。

2016年10月現在、買取価格は、太陽光発電：24円/kWに対して小型風力発電：55円/kWとなっており、小型風力発電所はその優位性から今後拡大するものと見込まれます。

この度の代理店契約により、弊社は①安定した資材調達、②調達コストの削減を実現しました。また、エグザラス本社とのタイアップで、現在、米国本社技術者の指導に頼っている施工管理面の強化を図るべく、施工技術認定制度を導入する予定です。

今後、自社施工によるデベロップメント事業においては太陽光発電所開発で培ったノウハウをベースに、安心して確実な風力発電事業を提供し、用地確保から発電所建設までをワンストップで行います。スケジュールについては現在、低圧8サイト（20kW未満）の用地を確保済みで、すでに1サイトについては設備認定を受けており、本年度は秋田県内で2サイトの稼働を予定。11月より販売を開始致しました。発電事業としての利回りも投資家の皆様にご満足していただけるものです。来年度以降の販売予定では、来年度25サイト、30年度には50サイトを予定しております。また、卸売事業においては現時点で多数の企業様からお引き合いを頂いており、来期より年間約150機の販売を予定しております。今後とも高利回り商品のニーズをとらえ、安心して高収益な売電事業モデルをご提供していきます。

以上

アジアエネルギーバンク株式会社

連絡先 エネルギー開発部 担当 椿 敏康

03-3500-3666 [info@aebank.co.jp](mailto:info@aebank.co.jp)